

新議会の組織が決定

7月3日、一般選挙後の初議会（臨時会）が開かれ、議長、副議長の選任後、常任委員会等の組織を決定した。契約案件、監査委員の選任等可決した。



大崎公孝

議長 (53)

無現④(貝ノ川床鍋)
会社役員
趣味：磯釣り・ゴルフ
登山

梅雨明けと同時に猛暑が続
き、蝉の大合唱に夏の訪れを
知るこの頃ですが町民の皆さん
にはお元気でお過ごしのこと
とお慶び申し上げます。

さて、私こと去る7月3日
開催の組織議会におきまして
第8代議会議長に選出をされ
ました。地方とりわけ中山間
を取り巻く環境が年々厳しさ
を増す中、光栄に存ずること
もその職責の重大さに改め
て身の引き締まる思いであります。

平成29年度一般会計予算は

町長選挙の関係もあり、骨格
予算でのスタートとなりまし
たが、臨時議会や6月議会の
補正などにより、現在54億6
千300万円の規模となっており、
杉ノ川分団一部へ配備予定の
消防車両や団員活動用の消防
服の購入など、必要な資器材
の充実を図っているところで
す。また、町民生活の基盤と
なる簡易水道事業では大野簡
水の施設整備工事が発注され、
町民の命の水の整備が着々と
進捗していくことは喜ばしい
限りであります。

さて、7月に起つた九州
北部豪雨災害においては記録
的豪雨により甚大な被害がも
たらされ、多くの尊い人命や
財産が奪われたことは記憶に
新しいところであります。被
災された皆様にお見舞いを申
し上げるとともに、一日も早
く復旧復興を願わざにはいら
れません。私ども議会も本年

4月震災から一年を経過した
熊本地方を視察しており、益
城町や西原村にて研修をした
矢先であり、報道などでみら
れる現状に他人事とは思えず
胸を痛めておりました。本町
は自主防災組織の組織率は町
内83地区中、56地区で44の自
主防災組織が組織されている
と承知しております。視察先
とりわけ西原村では自主防の
組織率がほぼ100%であり昨年
の震災時にも消防団との連携
により、倒壊家屋から多数の
住民を救い出しており、全壊
505棟・半壊776棟であつたにも
かかわらず死者が5名であつ
たことはいかに日頃のそれぞ
れの団体の連携や活動が充実
していたかの証左であります
よう。見習うべき点が多いと
感じたことでした。

私は議会議長として前期に
は議会だよりの町ホームペー
ジへの掲載や一般質問の土曜
日開催など、より開かれた議
会を目指してまいりましたが
まだ十分に町民の皆様の
理解を得られているとは思
っておりません。町民の声を
政策に反映させるためには対
話が必要でありますので、議
会運営委員会にて協議を進め
対話集会や報告会、あるいは

グループ別の懇談会など、様々
な方法で意見交換する場を作
つていきたいと考えています。
そうした機会が整いましたら
皆様の積極的な参加も宜しく
お願い致します。

……………

大崎芳章 副議長 (65)



無現②(北川)
NPO法人理事長
趣味:磯釣り・カラオケ
特技:救急法指導・アマチュア無線

暑さ厳しい折、皆様方には
ご健勝でご活躍のこととお慶
びを申し上げます。
去る7月3日の第4回津野
町議会臨時会におきまして、
議員各位の選任により副議長
に就任いたしました。2期目
の私には身に余る光榮であり、
その責任の重さを痛感しております。議長を補佐し、公正
かつ円滑な議会運営に努めて
まいりますので、よろしくお
願いいたします。

私の議員としてのモットー
は、常に自分の目標の先には
町民の皆さんがある、町民の

皆さんの顔があると思ってい
ます。皆さんと同じ目線で物
事を考え取り組んでこそ、二
元代表制の一翼である町議会
の意味があると考えています。
津野町には課題が山積して
います。若者の職場の確保、
人口減少・少子高齢化対策、
災害対策、衰退した農林業へ
の支援、出産・子育て支援、
中学生の学力向上対策、国道・
県道・町道の整備、上水道整
備、社会福祉等々があります。
地方創生が叫ばれる中、津野
町もしっかりと取り組み
が求められています。これま
で以上に執行部との議論を深
めながら政策立案に勤め、更
なる議会改革を行い、一層努
力をしてまいります。

町民の皆さんにおかれま
しては、これまで以上のご支援・
ご協力を賜りますようお願い
申し上げまして、就任のご挨
拶といたします。

町民の皆さんには納涼の時期
へと向かいますがまだまだ厳
しい暑さが続きます。ご自愛
のうえご健勝にて過ごされま
すようご祈念申し上げ就任に
あたりご挨拶と致します。